

第4回守山市都市計画マスタープラン策定検討委員会 意見への対応

着色のものは、委員会における回答

1 全体構想案について

項目	意見の内容	発言者	対応
コンパクトな都市拠点のスケール感	コンパクトな都市拠点のような所がネットワークでつながっているとは、守山市はどの地域がコンパクトで、どこどこがつながっているのか。目指すスケール感を聞きたい。例えば、一つのコンパクトは、自転車で行ける範囲のスケール感なのか。	石川委員	<p>【岡井委員長】守山市は、南部と北部に市街化区域があり、市街化区域の中では、車に頼らなくても歩いてあるいは自転車で生活ができるコンパクトなものがあり、それが都市拠点二つになっている。田園地域では、集落各々は、拠点に行くネットワークでつながる。スケール感は、市によって全然違うし、場所によっても違う。</p> <p>【事務局】北と南にそれぞれコンパクトの拠点があることになる。公共交通の再編検討で南北をつなぐような大きな軸を公共交通のメインにして充実し、そこから集落を別の交通手段を用いてつなぐことで各集落と拠点をつなぐような取組を進める予定である。</p>
田園地域の位置付け	コンパクトは、北部と南部の市街化区域が一つずつということだが、田園地域についても田園都市としての農業とか何かのコンパクトの拠点を置くことを考えないのか。	石川委員	<p>【事務局】田園地域の各既存集落に都市機能の拠点（大きな商業施設等）は、できない。（現都市マスの）拠点としての位置付けはなくしたが、決してないがしろにするわけではない。既存集落型地区計画は、今までもこれからも進めていく。土地利用方針の中でも田園地域のことを書いている。都市機能の拠点ではないが、重要な役割を担っている場所だと認識している。</p>
	立田に住んでいるが、農村地域である。地区にはエコパークがある。交通網は、路線バスが走っているが1日5本くらいだ。車が無いとどこにも行けない。しかしながら、住めば都で別に何とも思わない。	本城委員	

ネットワークの考え方	ネットワークは、高齢者の移動のしやすさ、買い物のしやすさから考えれば、公共交通に限らず、移動販売、共同購入、買物代行、自宅での在宅受診等も含めたネットワークに広げて考えないといけない。	横山委員	P43「コンパクト・プラス・ネットワーク」の中に「移動の利便性向上と併せて、来訪型サービスやデジタル技術で補完するネットワーク形成により、日常は身近な地域で快適に暮らしながら、誰もが必要なサービスを受けられる都市」を追記
	ネットワークを公共交通だけで考えると、既存集落に何か拠点を整備しないとイケないようなイメージになる。拠点を設けなくても、情報ネットワークをかぶせるとか、自動運転の技術が進めばネットワークで何とかなる。	横山委員	
	ネットワークは、移動だけではないという話があったが、一つのコンパクトを違うコンパクトとつなぐネットワークとは何なのか、	石川委員	<p>【岡井委員長】ネットワークは、公共交通があればベストだが、公共交通のバスが難しければ他の手段でもネットワークになる。</p> <p>【事務局】公共交通のイメージ図をp43②公共交通のところに入れようと考えている。</p>
守山市版のコンパクト・プラス・ネットワーク	「コンパクト・プラス・ネットワークを再定義」とあるが、何が変わって、どのように変えていきたいのかをもう少し整理し、どういう都市に成熟していかうとするのかを共有する必要がある。守山市としてのコンパクト・プラス・ネットワークというイメージを整理する必要がある。	横山委員	<p>【事務局】大きな方針の都市マスの中に、特化した計画として立地適正化計画がある。立地適正化計画でコンパクト・プラス・ネットワークの中身を詳しく記載している。わかりにくいのは事実としてあるので、<u>立地適正化計画とつなぐような部分を考えたい。</u></p>
	コンパクト・プラス・ネットワークは、取組の大方針になる大事どころだと思う。P32の目指すべき絵は、そのコンパクトを書くのではないのか。	石川委員	P43に守山市版のコンパクト・プラス・ネットワークについて記載
	P33に守山市版「コンパクト・プラス・ネットワーク」とあるが、具体的にどういふことをやっていこうとしているのがイメージできない。P33の全体構想に入る前のところに、守山市版のコンパクト・プラス・ネットワークはこういうものだというものがあるのではないのか。	横山委員	

	コンパクト・プラス・ネットワークを概念としてこれ以上図示することは難しい。第4章のP32の理念のイメージは、10年後にどんなまちになっているのか、その先どのようになっていくか、もう少し言葉として具体的に書いた方が伝わるのでは。		
	P4『コンパクト・プラス・ネットワーク』の考えで進めています」とある。このコンパクトシティの考え方は立地適正化計画を策定する前提で、立地適正化計画は国の縛りで作っているもので、守山市版のコンパクト・プラス・ネットワークではないような気がする。	横山委員	
土地利用 構想図	P40土地利用構想図は、色々な情報のレイヤーが重なっているのでわかりにくい。エリアとゾーンは切り分けたほうがいいのではないかと。エリアは、その下には用途地域がありリンクしている。ゾーンは、その中でも、重点的に構想を考える。今の図だと全部重なっているので、どこがどうなっているかわからない。エリアまでの図にして、ゾーンを分けて別の図に載せるか。分けたほうがよいと思うが、それを一つの図に重ねるのは、やめたほうがよいと思う。	松島副委員長	【岡井委員長】非常に見にくい。図を二つに分けることもあると思う。 P54土地利用構想図について、エリアとゾーンを再整理して修正
	エリアについて変更はないという認識でいいのか。エリアは、そのまま維持しつつ、重点的にやろうとするのがゾーンで新しく加わったということでもいいか。前回意見は、エリアとして変わっている所があるのではないかと、そこは丁寧に書くようお願いしたが、それはないということでもいいか。	松島副委員長	【事務局】中心拠点ゾーンを新たに加えたが、エリア（用途地域）について変更はない。 【岡井委員長】ゾーンは、今はそうなっていないが、そうしていくという将来的なものも含めて書くイメージがある。
	土地利用構想図の中で、笠原産業用地が既に工業エリアになっている。すでに市街化区域になっている横江とこれからの笠原が同列になっている。凡例を市民交流ゾーンが変えているように、将来市	横山委員	【事務局】土地利用の方針としては、現在は市街化調整区域だが、笠原産業用地については都市計画決定をしているので工業エリアでいいと考える。 【松島副委員長】これは方針で、現状

	<p>街化区域工業系とかはないのか。</p>		<p>図ではない。現段階で市街化区域に変わっていない所でも、10年先はこうなっているということであれば良い。</p> <p>【岡井委員長】調整区域でも開発することは決定しているのであれば、市街化区域と調整区域で分けることは無いと思うが、事務局の判断でお願いします。</p> <p>笠原産業用地を産業ゾーンとした。</p>
将来道路網図	<p>道路のネットワークについて、交通安全で市民の不満が高く、安全な歩行が課題にあったので、歩行のことも書いた方がいい。P42、P44に書かれているが、コンパクトなものをつなぐネットワークは、歩行空間のネットワークもあるべきではないのか。一つのコンパクトの中にウォークアブルのネットワークがある、そういうものを記載したほうがいいのか。それは地域別構想になるのかもわからないが。</p>	石川委員	<p>【事務局】つなぐネットワークではなく、中のネットワークは、南部の地域別に出てくる。</p>
	<p>P42道路ネットワークは、現在都市計画決定をされた道路が書かれているが、整備するつもりだがまだできていない所と、都市計画決定をしたが、おそらく整備しないで廃止する所があると思うが、その使い分けは何かしているのか。確実に廃止するものなら、書くのもありかと思うが。</p>	岡井委員長	<p>【事務局】P42将来道路網図の緑色点線のことだが、実際に長期未着手だが、今後整備する道路としない道路は、凡例上分けられていない。都市計画道路の見直しは、地域住民と一緒にやっていくので、長期未着手の内、廃止予定の道路を今の時点で明確にするのは難しい。未着手の事実^に留めることにしている。</p>
	<p>道路網図は結構落とし込んでくるので、これくらい見えてしまうが、道路網とはいえ、1本1本のルートまで、ここに書くべきかどうか議論がある。これは既存の図を最大限に生かして、それに広域幹線道路を加えた図だと理解する。その意味ではアクセプタブル（許容できる）だ。この先これがどういう議論になっているか、今後道路網をどう考えるかは、都市計画道路の見直しの議論や、別途道路</p>	松島副委員長	<p>P55ア2つ目に、長期未着手の見直しまでのプロセスを記載しており、また関連計画としては「守山市まちづくり市道計画」を表記しているため、参照できるようになっている。</p>

	<p>計画もあるので、そこを参照するように、もし加えるのであれば書くのが一番いいのではないかと</p>		
	<p>将来道路網図に関連して、集落は立田だが、477号の一部は工事を途中でやっているが、いつ開通するのか。浜街道が朝夕のラッシュ時など本当に混んで難儀している。もう10年、20年かかるのか、何年くらいかかるのか聞きたい。</p>	本城委員	<p>【事務局】議会の委員会での説明では、令和9年3月くらいと説明している。</p>
自転車走行空間	<p>歩行空間を地域別でやるなら、自転車走行空間も地域別ではないか。自転車は全体なのか。</p>	石川委員	<p>【事務局】自転車は、単独で自転車活用推進計画があり、全体構想の分野別の中の一つとして、道路や公共交通に次いで出している。</p> <p>【松島副委員長】都市マスに自転車走行空間を設けている自治体はそれほど多くないが、これは守山市の特徴で、市として取り組む意思表示として、私は良いと思っている。地域別構想でも、歩行者・自転車ネットワークの形になっている。</p>
	<p>P44自転車走行空間は、細かく書いているが、どこがどこの道かわかりにくい。駅前がゴチャゴチャしていてどこかわからない。</p>	石川委員	<p>【松島副委員長】自転車ネットワークの中でも、メインとサブを線種を変えるなど工夫をして、メインを目立つようにすると、どの線かわかりやすくなると思うので工夫してもらいたい。</p> <p>次期計画検討中</p>
都市構造図	<p>P36の図29都市構造図は、前のページの図28とリンクしているが、これは総合計画にも出ているのか。</p>	松島副委員長	<p>【事務局】この図は、総合計画には無い。現都市マスでもこのような書き方の概念図にはしていなかった。</p>
	<p>P36都市構造図の守山市の軸だが、これくらいの軸の書き方でいいかどうか。北南を結ぶ軸は絶対に必要だし、琵琶湖の軸も必要だが、その間に今だと4本軸がある。マックスがこれで、これ以上は必要ないが、4本全部が必要なのか。</p>	岡井委員長	<p>【事務局】都市構造図を最上位にして、各分野別の方針の中に、土地利用方針、道路網図もあり、これをベースに各々のセクションが考える建付けに今回は改めたい。都市構造図にそこまで詳しいことを書くものではない。基幹連携軸と生活交流連携軸の定義で、軸として考えると、これ以上増やすこともないし、減らすことも難しい。</p>
	<p>具体の道路が浮かんでしまうので気になる。南の駅周辺の3本は3本もいるのか。軸を束ねて、構成するのがこの2本の道路だということでも良いと思う。南</p>	松島副委員長	

	<p>部と北部を結ぶ軸は、絶対にいる。中央のあたりに（位置付けが難しいが）あってもいい。駅周辺は、道路をイメージして3本あるように見えるが、それならもう少し幅広くして1本でもいいかもしれない。</p> <p>ここで書くべきは、一番上位概念としてのコンパクト・プラス・ネットワークのネットワークだ。それはあまり本数を出さなくてもいいのではないか。その下には個別の道路や歩行者空間・自転車空間もあり、さらに集落もあると考えると、南の3本を、違う位置付けをもって説明するのがいいかどうか考えたほうがいい。</p>		
	<p>こことここはしっかり結ぶことがわかれば、多少場所が、例えば車はここ、歩行者はここ、自転車はここと一対一に対応しなくてもいいという意見だ。きっちり書くのか、もう少しぼかした軸にするのか検討してもらいたい。</p>	岡井委員長	P49都市構造図を修正。JRは、基幹連携軸の矢印ではなく、線路を太くすることでその機能を表現する。
	<p>3本書くと、道路をこの3つで拡張していくみたい、まちづくりが進むようにとられかねない。やはり1本にまとめたほうがいい感じがする。</p>	石川委員	
	<p>今の図では一番下の線はJRだと思う。道路とJRが見た時にごっちゃになり、軸がいっぱいあるように見えてしまう。JRは、広域をつなぐ意味で、他の道路は隣の市とつなぐくらいの意味合いだと思うので、ちょっと違うような気がする。</p>	横山委員	
	<p>JRが上に載っているのは駅前のグリーンロードを意識したのかと思ったが、これは取ってもいいかもしれない。今の図では線路や道路を明確に書いているので、ここしかないような感じに見えてしまう。検討してもらいたい。</p>	岡井委員長	

2 地域別構想案について

項目	意見の内容	発言者	対応
道路の混雑・渋滞対策について	道路の混雑の記載があったが、P36にあるような基幹道路で既に混雑していると思う。全体構想の道路で混雑したら、地域別で対応できないのではないか。実際に混雑は全体で起こっていると思う。本来全体的に取り組むべきものかと思うが、地域で混雑緩和対策の記載があったので違和感があった。	石川委員	【事務局】局所的に、駅西口は慢性的に渋滞が出ているので、この渋滞緩和対策に取り組むと地域別構想に書いている。市全体の道路の混雑状況を捉えての記載は、別の計画で書く中身だと考えている。
	個別で記載した理由があるなら、ここの地域で道路幅が良くないとかそういうことがあるのか、地域別で書くのと、全体で書くべきところが私には理解できない。	石川委員	【岡井委員長】道路計画が別にある。これは道路計画で書くレベルだ。地域別ではあるかもしれないが、対応策までいくと都市マスのレベルではない。
	守山市全体の話だ。これは主観だが、守山市の道は、キャパ・オーバーしている、それで混雑している。キャパを越えても建物を建て、工場を誘致している。それは、非常にまずいと思っている。それで主要道を通れない車が、本来の生活道路に流れてきて、交通量が増える。それで不満が多いと思う。混雑を地域別構想に書いてもいいと思うが、その主たる原因は全体構想での主要幹線道路の混雑があると思う。	石川委員	【岡井委員長】渋滞云々というのは都市マスのレベルではない。市全体として交通量が増えてくる課題と、それに対する対応は、道路拡幅ではなく、なるべく車を使わなくてもいいようにとか、通過交通は集落の外を通ってもらうとか、そのようにしてこういうまちを目指していくということは多分書けると思う。今の意見は重要な視点だと思うので、前段の全体の中で車をどう考えるかは書いた方がいい。 P55①ア道路で、「利便性・回遊性を高める交通環境を改善」を追記 一つの目の方針で「幹線道路の効率の良いネットワーク形成と住宅地内への通過交通の流入抑制」を追記
歩行者が安心して安全に歩ける空間について	P62南部都市地域の分野別方針で、中心市街地は「1-1 ウォークアブルなまちの検討」とある。これはP60「1-1 駅周辺の再整備を進めます」と書かれている所だと思うが、全体の方針として、「歩きやすいまち」、道路交通の方でも「歩行者・自転車が安全で快適に通行できる道路づくりを推進します」とちょっとずつ出	横山委員	【岡井委員長】歩道整備は、非常に重要だが、歩道整備をすることは、道路幅員を広げない限り車道が狭くなり、かなりの工事になる。むしろ「歩行者が安心して安全に歩ける空間」というキーワードを入れたらいいのではないか。必ずしも「歩道」でなくても構わない。歩車共存にして、車の速度を

項目	意見の内容	発言者	対応
	<p>てきているが、アンケートでは歩行者の安全性に不安があるという意見があり、それに対して応えきれているのか。都市計画として「歩道の整備をきちんと進めます」という文は書けないのかという意見だ。端的には、守山駅から市役所まで歩いてくる時に歩道がない。交通量が割とあるのに銀座通りなど歩道がない。ここに書き込まないと、ずっとそのままのように感じる。一番のまちの中を歩きやすくするのは守山市版のコンパクト・プラス・ネットワークに結びつくのではないか。</p>		<p>ゾーン30にする方法もある。駅周辺の中心拠点ゾーンは、人が歩ける、楽しく歩ける、賑わいをつくるということなので、「歩行者が安全に歩ける」というキーワードは重要だと思う。</p> <p>P55①ア四つ目の方針、P78②ア（ア）最下段の方針に「高齢者や身体に障害のある人をはじめ、すべての人が安全で安心して利用できる道路整備を推進します。」を追記</p>
	<p>関連してP59地域の将来像、都市づくりの目標とあるが、「歩きたくなる」「ウォーカブル」の概念も都市づくりの目標に入れられると良いのではないか。例えば、目標2に付け加えて「暮らしやすく歩きたくなる都市」など入れると良いのでは。ウォーカブルという言葉もあり、歩行者空間が危ないという委員の意見もあり、市民の満足度もそこは高くないので、歩行者のための空間が大事だと思いだ。</p>	岡井委員長	P76目標1「歩きたくなる」を追記
	<p>子どもとか高齢者が歩けると、歩行者の属性を定義してもいいと思う。守山は、ファミリー層が多いと認識している。高齢者も多い。駅前でもそういう人たちが歩けるのは、守山市の特徴になるのではないか。駅前のマンションも歩行者にやさしくない。子どもと歩いても絶対に手を離せないが、手を放しても行けるような空間であれば喜ばれる。</p>	石川委員	<p>【岡井委員長】子育てしやすいまちとして、そのあたりはうまくできるように工夫してもらいたい。</p> <p>P55①ア四つ目の方針、P78②ア（ア）最下段の方針に「高齢者や身体に障害のある人をはじめ、すべての人が安全で安心して利用できる道路整備を推進します。」を追記（再掲）</p>
	<p>P60の道路・交通に、「歩行者が安心して回遊できるネットワーク」とあるが、「安心」「回遊」をもう少し積極的に書いてもいいと思う。例えば夏だと非常に暑いし、南部地域で歩いていると歩道に日影が</p>	石川委員	<p>【岡井委員長】「安全」「安心」は当たり前だが、それで具体的に何をすることだということの方が分かりにくいということだと思う。先ほど言われた歩行者だけではなく、ここに子どもたちや高</p>

項目	意見の内容	発言者	対応
	<p>ない。通学路も暑いので、植栽で日影をつくって、道路を拡張しないといけないが、それが道路と歩行空間を隔てる空間にもなる。また、雪が降ると自転車が走れない。通学路で自転車を使っているが、道路がつるつるになるのでこける。そういうことも記載してもいいと思う。最近猛暑やいきなり雪が降るとか、水があふれて道路が水没してしまう所が結構ある、そういう所を直すということも書いていいと思う。どこまでということとはよくわからないが、もう少し一歩踏み込んで書いてもいいと思う。</p>		<p><u>年齢を付け加えるのは書いてもらいたい。</u>今の意見は、実際にどこまで書けるのかはあると思う。</p> <p>P55①ア四つ目の方針、P78②ア（ア）最下段の方針に「高齢者や身体に障害のある人をはじめ、すべての人が安全で安心して利用できる道路整備を推進します。」を追記（再掲）</p>
各ゾーンの方針	<p>今の位置付けだと各地域別の中にゾーンがあるので、地域の方針とゾーンの取組や方向が一致するように意識しないと、浮いてしまう感があると思う。場合によっては、現状や方針を書いているものに、これからゾーンで書き込む内容を取り込んでいかないと、うまくつながらないのではないかと懸念するので、検討してもらいたい。</p>	松島副委員長	<p><u>【岡井委員長】次回までに意識して検討してもらいたい。</u></p> <p>地域別構想の中での各ゾーン方針の整合性の確認</p>
都市づくりの成果	<p>例えばP58南部都市地域のこれまでの成果があり、引き続き取り組むべきことが書いているが、この中にはやめることもあるのか。都市づくりでここに上がっているのは拠点整備的なものばかりだが、そうではなく、その拠点を中心としてこのエリアをどうするか、そのためにこういうことをやったということが成果だ。成果は、進めた結果こうなった、または、こう向かっているという話がほしい。そのために、これまでこういうことをやってきた、このためのいくつかはこう進める、あるいは方針を変えてここは強化するというようなことがあってもいい。それをどこまで落としこむかはあるが、今のものは、これまでやってきた、それを引き続きやるだけ書かれているよ</p>	松島副委員長	<p><u>【岡井委員長】引き続きだけではなく、やめることもあれば、新たに始めることもあるのではないか。</u></p> <p>都市づくりの成果として現行都市マスの方針に対し何ができて、この後に何が残されているというつながりになるよう修正</p>

項目	意見の内容	発言者	対応
	うに見える。方針や目標とリンクして、本当にそういうことに向かっているのかについて、何か少し言及があるといいと思う。ゾーンの方針も、その大方針に向かっているところを考えてもらうといいと思う。		
既存集落型地区計画の推進について	地区計画の効果が得られていない地域で人口増がみられない地域と、一方では想定より人口が増加した地域がある。	横山委員	<p>【岡井委員長】この中では人口が2倍以上に増えている所と、変わらず減少し高齢化が極端に進んでいる所と両方ある。人口が減少している所は、既存集落維持がもちろん大事だが、2倍以上に増えている所にもっとというのはおかしいのではないかと感じる。そのあたりのことを書き込めるようにする。</p> <p>P102に、既存集落型地区計画の成果と今後の対応をコラムとして追記</p>
	「守山市が目指す都市の姿」で説明したが、P14に現況を捉えて自治会で既に高齢化がかなり進んで人口が減っている。P18で既存集落型地区計画を進めているが、その中でも凸凹がある。そういう課題がある。それをどのようにしていくか、どのように検討するでも良いが、P75田園地域の都市づくりの方針で言えば、「既存集落型地区計画を推進します」これはいいが、その中に実際に進めてきた所に凸凹が生じているとかいう話は、現況を捉えたのであれば、人口が減っているのも部分的に生じていることを、何かここにどう盛り込むか、書けるところと書けないところがあると思うが、その辺をもう少し整理したほうがいいと思う。	横山委員	
都市づくりの方針について	P61③公園・緑地・河川に、「公園を活用します」とあるが、活用するとは具体的には何なのか。④景観形成で、看板規制と書いているが、現状規制されていないのか、どういう規制なのか、これはほかの法律とかに書かれているのか。	石川委員	<p>【事務局】看板は、屋外広告物条例や計画がある。地域によって、これくらいの大きさまでとか、こういう色を使ってはいけない等の規制をしている。市内全域が同じ基準ではないので、場所によって看板で違いがある。基本は、許可申請をして、許可を得た看板しかないことを前提にしている。</p> <p>P50に景観形成の方針があり、関連計画として景観計画を記載している。</p> <p>P52にゾーンごとに景観形成方針を示している。P53に屋外広告物条例があり、方針もこれに基づいている。</p>

項目	意見の内容	発言者	対応
	神社とか、昔は田園があった所に住宅が建って、景観がよかった所や交通量が少ない参道だった所が、交通量が増えてしまったりして、守ることも大事なので、もう少し丁寧に書いてもと思う。	石川委員	【岡井委員長】するかどうかわからないので、「強化します」とは書きにくい。
	「保全・活用します」だけだと、規制のところと言うと、今良くないから新たに規制をするのか、今やっていて引き続き規制を行っていくのか、わかりにくいので、もう少し丁寧に書いてもいいかと思う。	岡井委員長	【事務局】各地域の(6)方針の細かい書きぶりだが、ここは全体を通じて、もう少し内容を深めていきたい。
	「歴史的な街並みの保全を推進します」とかあれば、保全の方向に進むと分かる。「活用します」だと今が良いのか悪いのか、十分なのかできていないのか、どちらの方向に進むのかよく分からない。	岡井委員長	P80④景観の方針で「規制・誘導を図り、伝統的な景観を保全・活用することにより、魅力的な市街地景観を創出します」として、どのようにして魅力的な市街地景観を創出するかを示す。
	「地域住民と合意形成を図りながら」とかの一文を入れたらいいと思う。	石川委員	P79イ(ア)「都市公園等の整備・維持管理」四つ目で、全体的な方針として、「健康づくりや交流の場としての公園づくりの推進」と具体的に記載
	公園のところは「憩いの空間として保全・活用します」とあるが、今はされていないのか、どうしたいのだろうか。あまりにもシンプル過ぎて、もう少し丁寧に思う。	岡井委員長	